

企画展のご案内

ゑびす大黒 展
—笑顔の神さま—

2009年9月5日（土）より開催



写真1：ゑびす大黒ご神像 所蔵／市神神社 撮影／小山主芳
（ご提供可能な画像については最終頁をご覧ください）

巡回展会期

■大阪展 INAXギャラリー大阪

会期：2009年9月5日（土）～11月19日（木）

休館日：水曜日

■名古屋展 INAXギャラリー名古屋

会期：2009年12月4日（金）～2010年2月18日（木）予定

休館日：水曜日、年末年始

■東京展 INAXギャラリー1

会期：2010年3月4日（木）～5月22日（土）予定

休館日：日祝日



百の笑み
壽福円満
運んでくる



開催概要

タイトル：ゑびす大黒 –笑顔の神さま-

英語タイトル：Ebisu and Daikoku: Lucky Gods with Cheerful Smiles

企画：INAXギャラリー企画委員会

制作：株式会社INAX

協力：市神神社、森庄平

入場料：無料

開場時間：10：00～17：00（大阪展、名古屋展）、10：00～18：00（東京展）

WEB サイト：<http://www.inax.co.jp/culture/>

■ 各会場の住所および問合せ先

INAXギャラリー大阪

TEL：06-6733-1790 FAX：06-6733-1791

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 4-1-3 伊藤忠ビル 1F

INAXギャラリー名古屋

TEL：052-201-1716 FAX：052-201-1730

〒460-0003 名古屋市中区錦 1-16-20 INAX名古屋ショールーム 2 階

INAXギャラリー1（東京）

TEL：03-5250-6530 FAX：052-201-1730

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-6-18 INAX：GINZA 2F

本展について

釣竿と鯛を持ち、微笑み顔のゑびす様。打出小槌に大きな袋を担ぐ、ふくよかな大黒天。この二神は日本の代表的な福の神です。古くから農村や漁村、商家などを中心に、生業を守り福德をもたらすものとして、広く庶民に信仰されてきました。江戸時代には一大ブームとなり、七福神の一員として、人々の暮らしの中に深く浸透していったのです。ゑびす大黒の両二神は、時代とともに私たちの心の拠り所の一つとして偶像化され、現在では誰もが知る存在として定着しています。本展では、ゑびす大黒様の愛らしい木彫のご神像や凶像の数々から、素朴な願いや信仰の豊かなかたちをご紹介します。

ゑびす様と大黒様は、江戸の流行神でした。^{はやりがみ}富や繁栄を願う庶民の間で人気が高まり、願掛けの対象としてうまく商売と結び付けられながら発展していきました。ゑびす大黒の両二神の護符や刷り物、引札などが出回り、小さな木彫のご神像を祀る習慣も生まれたのです。各家々のご神像は、家内安全、金穀増収、寿福円満などの願いを託され、茶の間や台所などに鎮座して、日々の暮らしをひっそりと見守ってきました。一つとして同じものがないユーモラスな姿態と愛嬌いっぱいの表情はそれぞれに個性的で、作り手の創意工夫や心意気までも感じられ、私たちの生活を彩る大切な縁起物であったことを物語っています。

会場では、江戸から明治期にかけて作られたご神像が約270点登場します。笑顔の表情や手に持つ鯛、

烏帽子や袋など細部の違い等をじっくりご鑑賞ください。古色を帯びて黒光りする姿とともに、ノミ跡が残る表現の豊かさを見て取ることができるでしょう。また、軍神の面影を残す鎌倉時代の大黒天や、片足を一步踏み出した姿の走り大黒といった珍しいご神像もお目見えします。さらに、シンプルなデザインと大胆な構図が特長の豊漁祈願のための大漁旗をはじめ、七福神も登場する宝船の刷り物、商店や商品の広告として配られた石版刷りの色鮮やかな引札など、庶民が繁栄を願った吉祥の意匠もご紹介します。

ご利益にあやかり、日々の一喜一憂を分かち合って生きたいと願う気持ちは今も昔も変わりません。この不況を吹き払うべく、日本人にとって最も親しみ深い神様、ゑびす様・大黒様を会場にお迎えし、その温かなパワーを感じていただく機会となれば幸いです。

■関連企画のご案内 <大阪展>

講演会「江戸の流行神—^{はやりがみ}ゑびすさんと大黒さん」

講師 神崎宣武（民俗学者）
日時 2009年10月16日（金） 6:30p.m.～8:00p.m.
会場 INAX大阪ショールーム イベントスペース
参加無料、要申込（TEL：06-6733-1790、e-mail：xbn@i2.inax.co.jp）

それぞれ別の信仰神であった、ゑびす様と大黒様が、どのような経緯で「商売繁盛の福神」へと変わっていったのか。当時、世界で最大規模の新興都市であった江戸をキーワードに、時代を反映した流行神たちが出現した背景を読み解きます。江戸の刷り物や引札が仕掛けた信仰の遊戯化と、福神を暮らしに楽しく取り込んだ江戸の遊び心など、意外に知られていない事象についても考察します。是非ご参加ください。

☆名古屋・東京巡回時にも関連企画を行います。詳細はWEB サイト上でご案内いたします。

INAX BOOKLET『ゑびす大黒—笑顔の神さま』

（60ページ、定価1,050円、9月中旬発売予定）

目次（予定）

- 【図版構成1】 ゑびす大黒ご神像 photo/小山主芳
- 【コラム】 福を呼ぶご神像、ゑびすは海からやってきた 大黒天はインド生まれ。魚はなぜ鯛なのか？ 大黒の袋の中身は？ ゑびす大黒カップル誕生 ほか
- 【論考】 「最強の福の神・ゑびす大黒」神崎宣武（民俗学者）
- 【図版構成2】 ゑびす大黒、ご神像ディテール図鑑
鯛、袋、冠りもの、笑顔など

—本件に関するお問い合わせ—

INAX ギャラリー大阪 担当：高橋

TEL：06-6733-1790 FAX：06-6733-1791
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 4-1-3 伊藤忠ビル 1F

INAX ギャラリー名古屋 担当：大原

TEL：052-201-1716 FAX：052-201-1730
〒460-0003 名古屋市中区錦 1-16-20 INAX名古屋ショールーム 2 階

INAX ギャラリー1（東京） 担当：寛

TEL：03-5250-6530 FAX：052-201-1730
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-6-18 INAX：GINZA 3F

<共通>E-mail：xbn@i2.inax.co.jp ※ 取材希望および本展覧会の作品写真借用などは上記へお問合せください。

■プレス用写真のご案内

- * 本プレスリリースの掲載写真は選択ツール等で画像をダウンロードしてご使用いただけます。
- * 本展告知以外での使用、転載を禁じます。ご使用に際しては撮影者名をお入れください。
- * ご使用にあたっては上記担当者までご連絡くださいますようお願いいたします。
- * 容量が足りない場合および、その他の写真については、担当者までお問合せください。

ご提供可能な画像



写真 2：片足を一步踏み出した姿の「走り大黒」。走り大黒の霊符は靈験あらたかだった。『東京風俗志』（明治34年）にも、この霊符を逆さまに貼って足に針を刺しておく、逃げたものが戻ってくるという俗信が紹介されている。

撮影 小山主芳
所蔵：市神社



写真 3：大黒神像。右手に巾着を持ち、半跏の武装をした姿。鎌倉時代の作といわれる。

撮影 小山主芳
所蔵：市神社



写真 4：商品や商店の広告として配られた「引札」。ゑびす大黒はもちろん、会社員も女学生も子供も、ソロバンをはじいている「勘定尽くし」。

撮影 小山主芳
所蔵：森庄平



写真 5：ゑびす神像。鯛にまたがる珍しいゑびす様の姿。
釣り上げた自慢の鯛を各自の芸でユーモラスにア
ピールしている。
撮影小山主芳
所蔵：市神社

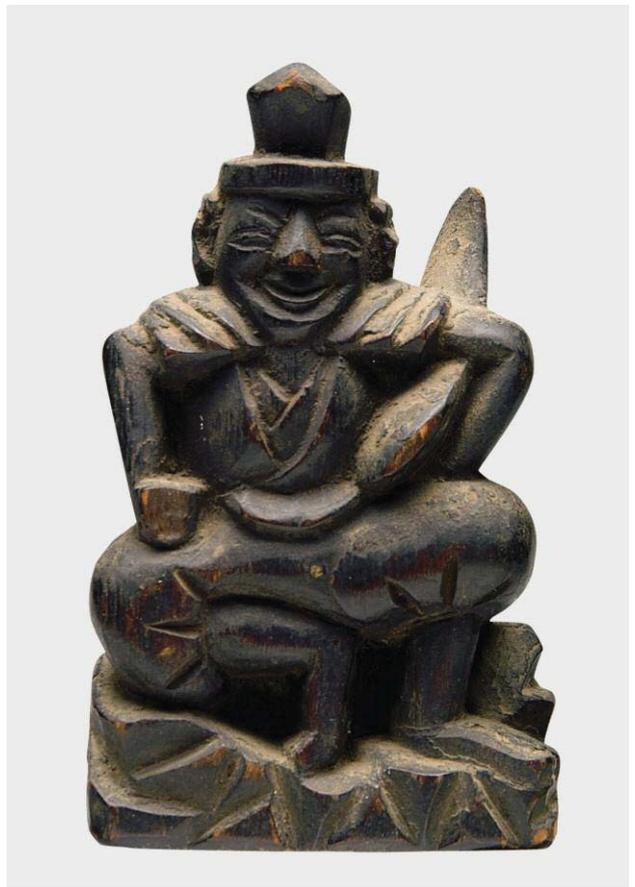


写真 6：ゑびす神像。にっこりした笑顔が特長的。ゑびす
様は鶺鴒装束の折鳥帽子をかぶるのが決まりだ
が、よく見ると、公家風の冠やキノコのようなか
たちまである。彫師の創意は、こんな細部にまで
及んでいる。
撮影小山主芳
所蔵：市神社